

千葉県 農林水産業の概要

特徴・取組

千葉県は、四方を海と川に囲まれ、温暖な気候と豊かな自然環境、大消費地である首都圏に位置するという恵まれた立地条件の下にある。

京葉臨海地域では石油精製等の素材産業が、成田周辺地域では空港関連産業・国際物流産業が盛んである。また、千葉地域は幕張メッセやオフィス等の中核とした国際都市として栄えるなど地域ごとに特徴を有している。農林水産業については、令和4年の農業産出額が全国4位、海面漁業漁獲量が全国6位。ほかに研究施設や観光産業など地域ごとに多様な特色を持ち、農林水産業・工業・商業いずれも全国トップクラスであり、バランスのとれた産業構造となっている。

農業産出額は、園芸（野菜、果実、花き）が県全体の4割強を占め、次いで畜産が3割、米が1割の順となっている。

農産物の収穫量は、らっかせい、かぶ、だいこん、日本なしなど全国1位の品目が多数ある。

また、農産物直売所の数が全国1位。いちご狩りなど都市と農村の交流活動も盛んである。

漁業では、12年連続水揚げ量全国1位を達成した銚子漁港をはじめ、多くの漁港で多様な魚介類が水揚げされており、すずき類、このしろが漁獲量全国1位となっている。

県産農林水産物の販売力を強化するため、県オリジナル品種（米「粒すけ」、日本なし「秋満月（あきみつき）」など）の育成や、県ウェブサイト「教えてちばの恵み」を活用した魅力発信等により、県産農林水産物のイメージアップや需要拡大に取り組んでいる。令和6年には「紅（ルージュ）のご褒美」のキャッチコピーを打ち出し、県産「かんしょ」の更なるPRを実施。輸出については、東南アジア地域を中心にプロモーションを進めるとともに、輸出に取り組む生産者団体・事業者への支援を進めている。

水田農業については、需要に応じた米生産と併せて、飼料用米やWCS用稲等の転作作物の取組をさらに拡大し、水田をフル活用した水田農業経営の確立に取り組んでいる。

6次産業化については、「千葉県農山漁村発イノベーションサポートセンター」を核としたワンストップ支援体制の整備、人材の育成などに取り組んでいる。

主な農林水産物

らっかせい

主産地の八街（やちまた）市のほか県内各地で生産され、全国の収穫量の約8割強を占めている。（収穫量全国1位）



かんしょ

成田市、香取市、多古町などが主産地で、10月から1月が旬である。（収穫量全国3位）



だいこん

銚子市、旭市、市原市などが主産地で、12月から3月が旬である。（収穫量全国1位）



さやいんげん

袖ヶ浦（そでがうら）市、香取市などが主産地で、5月が旬である。（収穫量全国1位）



ねぎ

山武（さんむ）市、柏市、松戸市、横芝光（よこしばひかり）町などが主産地で、12月から2月が旬である。（収穫量全国2位）



日本なし

県内の火山灰土壌が梨の栽培に向いていることや消費地に近いことから、栽培が盛んである。（収穫量全国1位）



かぶ

柏市、東庄（とうのしょう）町、松戸市などが主産地で、12月から5月が旬である。（収穫量全国1位）



なばな（主として花を食するもの）

南房総市、鋸南（きょうなん）町、館山市などが主産地で、1月から2月が旬である。（収穫量全国1位）



マッシュルーム

旭市、香取市が主産地で、10cm前後のジャンボマッシュルームの生産も盛んである。（収穫量全国1位）



すずき類

主に東京湾の船橋市、富津（ふつつ）市で水揚げが盛んで、6月から8月が旬である。（漁獲量全国1位）



千葉県内の各地域における農林水産物

印旛（いんば）地域

【農畜産物】水稻、かんしょ、らっかせい、すいか、にんじん、さといも、トマト、日本なし、だいこん、しょうが、やまのいも、れんこん、ばれいしょ、しろわり、ゆり（切り花類）、豚

千葉・東葛飾（ひがしかつしか）地域

【農畜産物】ねぎ、日本なし、だいこん、にんじん、キャベツ、ほうれんそう、さやいんげん、えだまめ、かぶ、なす、しゅんぎく、こまつな、みつば、そらまめ、らっかせい、生乳

【水産物】すずき類、かれい類、このしろ、あさり類、はまぐり類、ホンビノスガイ、のり類

夷隅・安房・君津地域

【農畜産物】水稻、いちご、さといも、さやいんげん、レタス、なばな（花を食するもの）、ゆり（切り花類）、カーネーション（切り花類）、そらまめ、ししとう、ストック（切り花類）、びわ、洋ラン類（鉢ものの類）、鶏卵、生乳

【水産物】まぐろ類、かじき類、かつお類、いわし類、まあじ、さば類、ぶり類、ひらめ、たちうお、まだい、すずき類、きんめだい、いせえび、あわび類、さざえ、あさり類、いか類、たこ類、のり類

香取地域

【農畜産物】水稻、かんしょ、やまのいも、ほうれんそう、にんじん、だいこん、さやいんげん、かぶ、マッシュルーム、みつば、ばれいしょ、にら、観葉植物（鉢ものの類）、鶏卵、豚、生乳

海匝（かいそう）地域

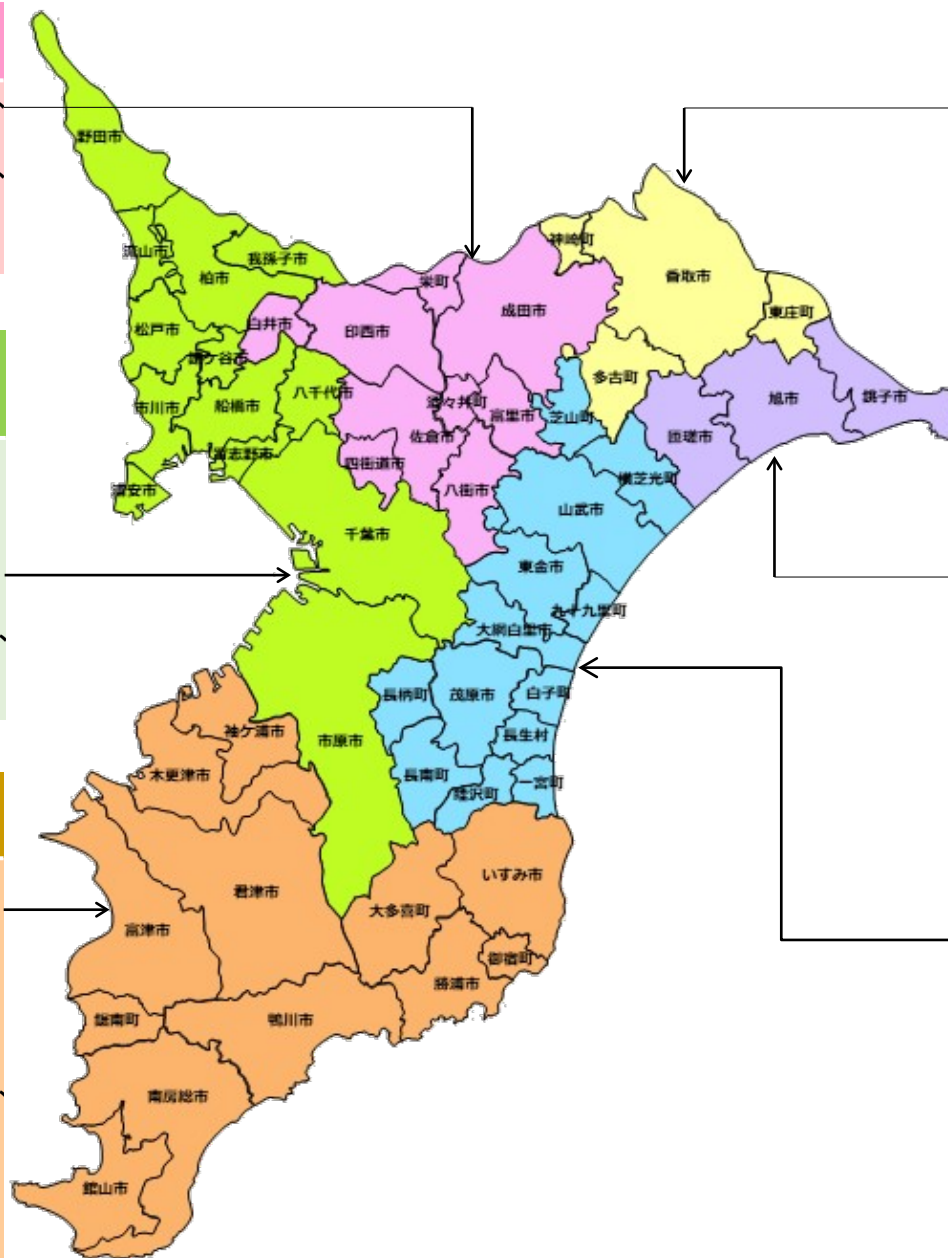
【農畜産物】水稻、キャベツ、だいこん、マッシュルーム、スイートコーン、いちご、ししとう、メロン、しろわり、きゅうり、パセリ、トマト、ねぎ、しゅんぎく、みつば、ゆり（切り花類）、街路樹苗木、庭園樹苗木、豚、鶏卵

【水産物】まぐろ類、かじき類、いわし類、まあじ、さば類、ぶり類、ひらめ、かれい類、まだい、きんめだい、いか類、はまぐり類

山武・長生地域

【農畜産物】水稻、ねぎ、だいこん、さやいんげん、にんじん、トマト、キャベツ、きゅうり、いちご、すいか、さといも、スイートコーン、メロン、レタス、しゅんぎく、洋ラン類（鉢ものの類）、かぼちゃ、みつば、パセリ、にら、ゆり（切り花類）、そらまめ、庭園樹苗木、ししとう、れんこん、たまねぎ、豚

【水産物】いわし類、まあじ、ひらめ、はまぐり類



千葉県 の 農 業 (1)

- ・ 耕地面積は12万300haで全国10位。うち田が7万1,500ha、畑が4万8,800ha。
- ・ 農業経営体数は3万5,420経営体で全国6位。うち法人経営体が895経営体で6位。
- ・ 認定農業者数は6,099経営体で全国13位。うち法人数が804法人で8位。

耕地面積

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
耕地面積	120,300 ha	4,297,000 ha	10
田	71,500 ha	2,335,000 ha	11
畑	48,800 ha	1,962,000 ha	7
普通畑	45,800 ha	1,120,000 ha	4
樹園地	2,660 ha	253,500 ha	30
牧草地	388 ha	589,000 ha	25
参考) 総土地面積	515,648 ha	37,797,539 ha	28

出典:「令和5年耕地面積(7月15日現在)」、「令和6年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	11,435 ha	253,217 ha	7

出典:「令和4年度の荒廃農地面積(令和5年3月31日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	35,503 ha	2,573,672 ha	17
集積率	29.2 %	59.5 %	36

出典:「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和4年度版)」

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和6年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」: 単位に満たないもの(例: 0.4t→0t)

「-」: 事実のないもの

「…」: 調査を欠くもの

「x」: 秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」: 秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順

農業経営体数、農家数及び集落営農数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
農業経営体数	35,420 経営体	1,075,705 経営体	6
法人経営体	895 経営体	30,707 経営体	6
総農家数	50,826 戸	1,747,079 戸	8
販売農家	34,261 戸	1,027,892 戸	6
参考) 世帯総数	2,773,840 世帯	55,830,154 世帯	6
集落営農数	91 集落営農	14,204 集落営農	36

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和5年集落営農実態調査結果(令和5年2月1日現在)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	50,328 人	1,363,038 人	6
男	29,581 人	822,144 人	7
女	20,747 人	540,894 人	7
65歳以上	33,728 人	948,621 人	5
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	67.0 %	69.6 %	-
認定農業者数	6,099 経営体	219,846 経営体	13
法人数	804 法人	28,720 法人	8
参考) 総人口数	6,284,480 人	126,146,099 人	6

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和5年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

千葉県 の 農 業 (2)

- ・農業産出額は3,676億円で全国4位。うち米が472億円(12.8%)、野菜が1,335億円(36.3%)、畜産が1,226億円(33.4%)。
- ・農畜産物の生産状況は、らっかせい、だいこん、かぶ、さやいんげん、日本なし、なばな(主として花を食するもの)、マッシュルームが全国1位。
- ・農業生産関連事業は、農産物直売所の年間販売(売上)金額が472億円で全国3位、事業体数は1,360事業体で1位。

農業産出額

区 分	千葉県	全国	全国順位
農業産出額	3,676 億円 (100.0)	90,015 億円 (100.0)	4
米	472 億円 (12.8)	13,946 億円 (15.5)	8
麦類	x 億円	647 億円	- *
雑穀	0 億円	83 億円	22
豆類	103 億円	715 億円	2
いも類	215 億円	2,199 億円	4
野菜	1,335 億円 (36.3)	22,298 億円 (24.8)	3
果実	91 億円 (2.5)	9,232 億円 (10.3)	23
花き	198 億円	3,493 億円	2
工芸農作物	3 億円	1,551 億円	30
その他作物	x 億円	607 億円	- *
畜産	1,226 億円 (33.4)	34,678 億円 (38.5)	8
肉用牛	117 億円	8,257 億円	20
乳用牛	249 億円	9,013 億円	5
生乳	226 億円	7,916 億円	5
豚	467 億円	6,713 億円	5
鶏	381 億円	9,716 億円	7
鶏卵	297 億円	5,638 億円	4
ブロイラー	50 億円	3,940 億円	16 *
その他畜産物	12 億円	979 億円	7
加工農産物	2 億円	565 億円	20

出典:「令和4年生産農業所得統計」

注:()は農業産出額を100%とした割合である。

農畜産物の生産状況

区 分		年次	千 葉 県	全 国	全国順位
かんしょ	収穫量	R5	91,300 t	715,800 t	3
らっかせい	収穫量	R5	13,400 t	15,700 t	1
だいこん	収穫量	R4	144,900 t	1,181,000 t	1
かぶ	収穫量	R4	27,400 t	105,100 t	1
さやいんげん	収穫量	R4	5,060 t	33,100 t	1
ねぎ	収穫量	R4	53,800 t	442,500 t	2
日本なし	収穫量	R5	22,400 t	183,400 t	1
鶏卵	生産量	R5	153,324 t	2,437,773 t	2
なばな（主として花を食するもの）	収穫量	R2	1,700 t	4,030 t	1 *
マッシュルーム	収穫量	R2	2,890 t	6,980 t	1 *

出典:「作物統計」、「特定作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「畜産物流通統計」、「地域特産野菜生産状況」

農業生産関連事業の年間販売(売上)金額及び事業体数

区 分	千葉県	全 国	全国順位
農産加工	総額 24,741 百万円 事業体数 890 事業体	1,012,818 百万円 28,980 事業体	15 7
農産物直売所	総額 47,249 百万円 事業体数 1,360 事業体	1,087,897 百万円 22,380 事業体	3 1
観光農園	総額 1,979 百万円 経営体数 330 経営体	35,999 百万円 5,090 経営体	4 3
農家民宿	総額 118 百万円 経営体数 30 経営体	4,565 百万円 1,170 経営体	11 * 9 *
農家レストラン	総額 1,161 百万円 事業体数 40 事業体	35,236 百万円 1,330 事業体	9 * 7 *

出典:「令和4年度6次産業化総合調査結果」

千葉県林業

- ・林業産出額は25.5億円で全国36位。うち木材生産が8.1億円、栽培きのこ類生産が16.8億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国39位、その他きのこ（くろあわびたけ）が全国1位、ひらたけ、竹材が7位、たけのこが10位。

林業産出額

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
林業産出額	25.5 億円	5,806.6 億円	36
木材生産	8.1 億円	3,604.6 億円	39 *
栽培きのこ類生産	16.8 億円	2,079.5 億円	24

出典：「令和4年林業産出額」

林野面積

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
林野面積	160,891 ha	24,770,201 ha	40
国有林	7,589 ha	7,153,338 ha	43
民有林	153,302 ha	17,616,863 ha	40
人工林面積	60,365 ha	10,133,111 ha	40

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業経営体数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
林業経営体数	199 経営体	34,001 経営体	38
法人経営体	14 経営体	4,093 経営体	45

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林産物の生産状況

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
素材生産量	91 千m ³	22,082 千m ³	39 *
針葉樹	65 千m ³	20,386 千m ³	40
すぎ	48 千m ³	13,238 千m ³	39
ひのき	9 千m ³	2,971 千m ³	33
広葉樹	26 千m ³	1,696 千m ³	12 *
その他きのこ（くろあわびたけ）	生産量 51 t	145 t	1 *
ひらたけ	生産量 66 t	4,501 t	7 *
たけのこ	生産量 406 t	21,798 t	10
竹材	生産量 11 千束	828 千束	7

出典：「令和4年木材需給報告書」、「令和4年特用林産基礎資料」

製材工場数

区 分	千 葉 県	全 国	全国順位
工場数	79 工場	3,804 工場	23
製材用素材の入荷があった工場数	79 工場	3,778 工場	23
国産材のみ	55 工場	3,054 工場	27
国産材と輸入材	20 工場	560 工場	11

出典：「令和4年木材需給報告書」

千葉県漁業

- ・漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は215億円で全国19位。
- ・水産物の生産状況は、海面漁業のすずき類、このしろが全国1位、海面養殖業ののり類が9位、内水面漁業のふなが7位。
- ・漁業生産関連事業は、漁家レストランの年間販売（売上）金額が11億円で全国1位、事業体数は10事業体で9位。

漁業産出額

区 分	千葉県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	215 億円	14,372 億円	19

出典：「令和4年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	千葉県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	1,796 経営体	79,067 経営体	18
内水面漁業経営体数	101 経営体	4,772 経営体	14

出典：「2018年漁業センサス（平成30年11月1日現在）」

漁業就業者数

区 分	千葉県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	3,678 人	151,701 人	15
男	3,378 人	134,186 人	15
女	300 人	17,515 人	16

出典：「2018年漁業センサス（平成30年11月1日現在）」

漁船隻数

区 分	千葉県	全 国	全国順位
漁船隻数	3,084 隻	132,201 隻	17
動力漁船	1,180 隻	69,920 隻	23

出典：「2018年漁業センサス（平成30年11月1日現在）」

水産物の生産状況

区 分	千葉県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	108,251 t	3,862,831 t	8 *
海面漁業漁獲量	103,222 t	2,950,992 t	6
すずき類	1,082 t	5,169 t	1
このしろ	1,328 t	3,034 t	1
海面養殖業収穫量	5,029 t	911,839 t	22 *
のり類	4,921 t	232,490 t	9 *
内水面漁業・養殖業生産量	127 t	54,115 t	33 *
内水面漁業漁獲量	23 t	22,612 t	27
ふな	8 t	339 t	7
内水面養殖業収穫量	104 t	31,503 t	25 *
あゆ	32 t	3,683 t	11 *

出典：「令和4年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	千葉県	全 国	全国順位
水産加工	総額 2,119 百万円 事業体数 10 事業体	181,820 百万円 1,460 事業体	20 * 26 *
水産物直売所	総額 1,012 百万円 事業体数 20 事業体	37,410 百万円 840 事業体	10 * 12 *
漁家民宿	総額 38 百万円 経営体数 10 経営体	5,986 百万円 740 経営体	24 * 15 *
漁家レストラン	総額 1,068 百万円 事業体数 10 事業体	11,598 百万円 420 事業体	1 * 9 *

出典：「令和4年度6次産業化総合調査結果」

千葉県農林水産業の話題等（１）

地域活性化にも通ずる有機農業の推進

<いすみ市>

環境創造型農業及び自然環境の保全・再生を通じた地域活性化を推進するため、平成24年5月に「自然と共生する里づくり連絡協議会」（令和5年2月現在で37団体）を設立。

「いのち育むモデル水田」と題していすみの気候風土、土壌条件等に合った水稻無農薬栽培体系を実証、確立するための取組を実施。平成26年から水稻有機栽培の実証事業（3年間）を開始。有機農業者ゼロから4年間で産地を形成し、平成29年に学校給食の全量に当たる42トンの有機米を提供。平成30年には同協議会に有機野菜部門を設置し、学校給食に向けた有機野菜の生産と域内消費から産地化への取組を開始。令和5年6月に設立された「全国オーガニック給食協議会」では市長が代表理事、市職員が事務局を務め、自治体やJA、市民団体等幅広い会員による全国的なオーガニック給食の実現を目指す。

また、令和5年4月からは市独自の「有機野菜」の認証基準を設け、農薬不使用等の基準を満たして栽培した野菜を「いすみそだち」と命名して一般向けの販売を開始。

<木更津市>

平成28年度に制定した「木更津産米を食べよう条例」に基づき、市内で生産された米等の消費拡大に取り組んでいる。令和4年度は農薬・化学肥料を一切使用しない「きさらづ学校給食米」を市内全小中学校の学校給食に提供（計30校、78日分）。今後、学校給食への100%提供を目指す。

<佐倉市>

農業者をはじめ小売事業者や学校給食関係事業者、消費者、JA、県、市教育委員会、農林水産省が参画する「佐倉市オーガニックビレッジ検討部会」を令和4年5月に設置（5年5月からは「同推進部会」に進化）。木更津市やいすみ市の視察、有機農業セミナー、有機稲作農業ポイント研修、マルシェ出店、学校給食への試行導入、パートナー会員の組織化などを実施。

<神崎町>

全国初の「発酵」をテーマとした道の駅「道の駅 発酵の里こうざき」に代表される発酵文化とスマート農業技術の活用を有機農業と融合させ、町独自の特色を活かしつつ、環境に優しい持続可能な農業に取り組む。

○令和5年3月に木更津市と佐倉市が合同で、県知事立ち会いの下「オーガニックビレッジ宣言」を実施。6年3月には神崎町が「発酵×オーガニックビレッジ宣言」を行うなど、農業者や行政だけではなく、加工・流通事業者や地域住民、消費者、教育機関等を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める自治体が増加している。

○令和元年8月に農林水産省が立ち上げた「有機農業と地域振興を考える自治体ネットワーク」には令和5年12月現在でいすみ市、木更津市、山武市、匝瑳市、佐倉市及び千葉県が会員として参画し、有機農業の取組推進に関する情報共有等を行っている。

■有機米生産の推移(いすみ市)



千葉県農林水産業の話題等（２）

千葉の強みを生かした輸出の拡大

かんしょや日本なしをはじめとした、品質や生産量の点から千葉県産の優位性がある農産物等の輸出に積極的に取り組んでいる。

令和４年１月に移転、開場した「成田市場」は、徹底した衛生管理と温度管理により、商品を鮮度の高い状態に保つことができ、安全・安心な食材を提供。さらに、輸出に必要な各種証明書の受け取りや植物防疫等の手続きを一括で行え、航空貨物用コンテナへの積み付けまで一連での実施が可能。日本初のワンストップ輸出拠点である「成田市場」の機能の更なる活用のため、県では市場関係者と連携し、海外におけるプロモーション等を実施するとともに、成田空港に隣接という好立地を活かした情報発信拠点としても活用予定。

千葉県は、生産者や流通業者、関係機関等で構成する「県産農林水産物輸出活性化検討会議」を令和５年１０月に設置した。また、１１月には県内関係者とともに知事自ら台湾を訪問して要人との会談、商談会、セミナー等を実施。６年４月には組織改編により「販売輸出戦略課」を設置するなど、県産物の更なる輸出拡大を目指す。

また、「千葉の農林水産物輸出促進事業」等により、輸出に取り組む生産者団体等への支援を行うとともに、国内外での見本市・商談会等の販売促進活動を実施している。



熊谷知事による訪台のご様子

成田市場パンフレット→

ジビエ活用の深化

千葉県では、深刻化する鳥獣被害の対策の一環として、「房総ジビエ」と銘打ちジビエの消費拡大を促進。「千葉県野生鳥獣肉に係る衛生管理ガイドライン」を策定して衛生的で安全性が高いジビエの安定供給を目指す。また、需要の喚起、創出等を目的とした料理・加工食品を競う「房総ジビエコンテスト」や、ジビエの認知度アップを図るべく県内外各地の飲食店等が軌を一にして料理や商品の提供・販売する「房総ジビエフェア」を開催。

令和５年４月、ジビエに特化した日本初の道の駅ドライブイン「猟師工房ドライブイン」が県南にオープン。道の駅内に併設しているジビエ関連施設は全国的にも珍しく、既存の資料館「片倉ダム記念館」（土地は千葉県、建物は君津市の所有）をリノベーションして構築されている。捕獲鳥獣資源の利用を地域になじみ深い拠点を利用した形で手掛ける新しい事業であり、ジビエ製品の販売、ジビエ料理の提供にとどまらず、狩猟体験学習会、鳥獣捕獲用罟等の展示・販売も行われている。食・体験・観光・学習とさまざまな切り口から鳥獣の親しみやすく秀でた面を広く知らしめ、多くの方々に楽しんでもらえるきっかけを提供している。

県内では害獣捕獲でのスマート化試行、処理加工施設、商品取り扱い事業者、店舗の増加がみられ、ジビエ活用の深化による経済活動、地域活性化が進んでいる。



↑第６回房総ジビエコンテスト
加工食品部門最優秀賞

←个猪の剥製が迎えてくれる
「猟師工房ドライブイン」